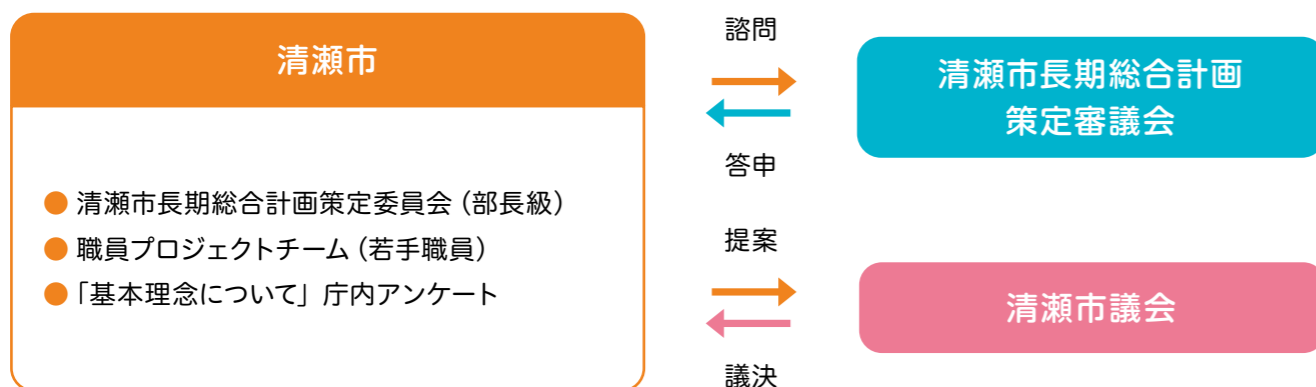
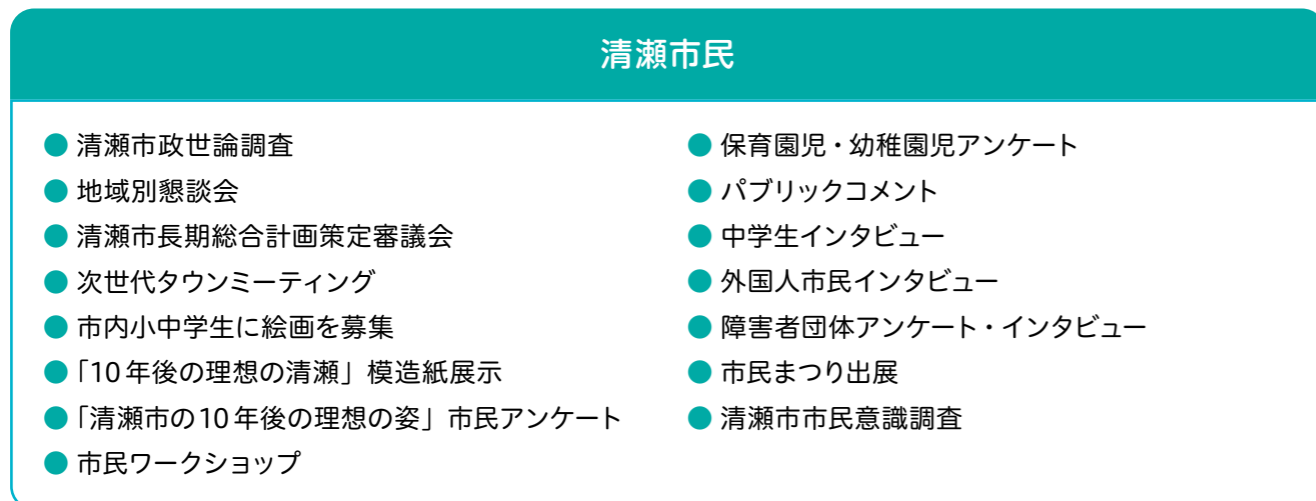


資料編

Materials

策定体制



策定経過

令和5年度	7月	● 清瀬市政世論調査
	10月	● 第1回策定委員会
		● 第2回策定委員会
		● 長期総合計画策定方針 決定
	1月	● プロジェクトチーム 第1回会議
3月	● プロジェクトチーム 第2回会議	

令和6年度	6月	● プロジェクトチーム 第3回会議 ● プロジェクトチーム 第4回会議
	8月	● 第1回地域別懇談会
	9月	● 第2回地域別懇談会
	10月	● 第3回地域別懇談会
		● 第4回策定委員会
	12月	● 第1回策定審議会 ● 第5回策定委員会
	1月	● 第2回策定審議会
	2月	● 第6回策定委員会
		● 庁内アンケート「基本理念について」 ● 第3回策定審議会
	3月	● 第7回策定委員会 ● 第4回策定審議会
令和7年度	5月	● 次世代タウンミーティング
	6月	● 第8回策定委員会 ● 第5回策定審議会
		● 第9回策定委員会 ● 第6回策定審議会
	7月	● 市内小中学生に絵画を募集
		● 「10年後の理想の清瀬」模造紙展示
		● 「清瀬市の10年後の理想の姿」市民アンケート ● 第10回策定委員会
	8月	● 第7回策定審議会
		● 市民ワークショップ ● 保育園児・幼稚園児アンケート
	9月	● パブリックコメント
		● 中学生インタビュー
		● 外国人市民インタビュー ● 障害者団体アンケート・インタビュー
	10月	● 第11回策定委員会
		● 第8回策定審議会
		● 市民まつり ● 清瀬市市民意識調査
11月	● 答申 ● 第12回策定委員会	
12月	● 議決 ● 第13回策定委員会	
1月	● 小中学生の絵画展示（～2/11）	
2月	● 市民説明会	
	● 絵画作品感謝状贈呈式	
3月	● 第14回策定委員会 ● 実行計画 策定	

清瀬市長期総合計画策定審議会条例

昭和47年7月6日条例第15号

改正

昭和51年10月1日条例第28号

平成6年9月30日条例第21号

平成19年12月27日条例第33号

清瀬市長期総合計画策定審議会条例

(設置)

第1条 清瀬市長期総合計画を策定するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づき、清瀬市長期総合計画策定審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、市長の諮問に応じ、長期総合計画策定に関する必要な事項を調査審議し、答申する。

(組織等)

第3条 審議会は、委員25人以内をもって組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから、市長が任命し、又は委嘱する。

- (1) 教育委員会委員
- (2) 農業委員会委員
- (3) 学識経験を有する者
- (4) 一般公募による市民
- (5) その他市民のうちから市長が必要と認める者

3 委員の任期は、当該諮問にかかる答申の終了によつて満了するものとする。

(役員)

第4条 審議会に、会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選により選出するものとする。

3 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、少数意見を答申に付記するものとする。

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、審議会の意見を聞き、市長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和51年10月1日条例第28号抄)

1 この条例は、公布の日から施行し、昭和51年9月1日から適用する。

附 則(平成6年9月30日条例第21号)

この条例は、平成6年10月1日から施行する。

附 則(平成19年12月27日条例第33号)

この条例は、平成20年1月1日から施行する。

清瀬市長期総合計画策定審議会検討経過

日程	主な審議事項など
第1回 令和6年12月18日	諮問、会長・副会長選任、審議会の公開・設置、計画策定について
第2回 令和7年1月24日	前回会議における懸案事項の説明、基本理念について
第3回 令和7年2月18日	基本理念について、将来像及び基本目標について
第4回 令和7年3月28日	基本理念について、将来像及び基本目標について
第5回 令和7年6月27日	基本構想について、施策及び施策の方向性について
第6回 令和7年7月16日	施策及び施策の方向性について
第7回 令和7年8月12日	第5次清瀬市長期総合計画素案について
第8回 令和7年10月29日	パブリックコメントの結果について、計画に対する意見の反映について



東京都立大学 大学教育センタープレミアム・カレッジ
特任教授・名誉教授 和田会長(右)と澁谷市長(左)

清瀬市長期総合計画策定審議会 委員名簿

敬称略、順不同

	氏名	区分	
1	和田 清美	学識経験を有する者	東京都立大学 名誉教授
2	有村 大士	学識経験を有する者	日本社会事業大学社会福祉学部 教授
3	鈴木 俊宏	学識経験を有する者	明治薬科大学薬学部 准教授
4	森下 純子	学識経験を有する者	国立看護大学校 基礎看護学 准教授
5	鈴木 美紀	教育委員会委員	清瀬市教育委員会 委員
6	松村 俊夫	農業委員会委員	清瀬市農業委員会 会長
7	内野 光裕	市長が必要と認める者	清瀬商工会 会長
8	中澤 知裕	市長が必要と認める者	清瀬青年会議所 理事長
9	山下 晃	市長が必要と認める者	清瀬市社会福祉協議会 会長
10	石津 和幸	市長が必要と認める者	清瀬市観光協会 理事
11	倉持 伸江	市長が必要と認める者	清瀬市社会教育委員の会議 議長
12	後藤 和之	市長が必要と認める者	特定非営利活動法人ウイズアイ 理事長
13	原田 克明	市長が必要と認める者	清瀬市都市計画審議会 会長
14	浅見 良子	市長が必要と認める者	清瀬市防災会議 会員
15	根岸 茂夫	市長が必要と認める者	清瀬市文化財保護審議会 会長
16	関 美羽	一般公募市民	
17	秋本 真理菜	一般公募市民	
18	横地 麻美	一般公募市民	
19	高草 千恵	一般公募市民	
20	坪井 佑樹	一般公募市民	
21	加藤 茂	一般公募市民	
22	松本 圭四郎	一般公募市民	
23	里見 英昭	一般公募市民	
24	板村 邦弘	一般公募市民	
25	村上 嘉一	一般公募市民	

市民参画

1 市民懇談会結果概要

令和6(2024)年8月～10月に開催した市民懇談会では「暮らし」「支え合い」「人づくり」「基盤づくり」の4つの分野について、それぞれ清瀬市の魅力と課題として以下のような意見が出されました。

暮らし	
魅力	課題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災出前講座の利用者が増えるなど防災意識が向上している ・ シルバー人材による子どもたちの見守りやパトカー等による防犯アナウンスにより安心して暮らせる地域づくりが行われている ・ 緑が多く自然豊かなまちである ・ 郷土博物館が充実するなど文化・芸術にも力を入れている ・ 大きな公園が整備されている ・ 野菜の直売所が多く新鮮な野菜が手に入りやすい ・ 病院が多くある ・ 「非核清瀬市宣言」を行っており平和祈念事業に取り組んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 短時間豪雨の増加に伴い内水氾濫が発生する地域が見られるため、対策が必要である ・ 消防団員の確保や備蓄品の確保など地域の防災力の充実を図る必要がある ・ 自然が多い分適切に管理、保全を行っていく必要がある ・ 図書館を充実させる必要がある ・ 郷土の文化、風土をもっと掘り起こす必要がある ・ スポーツ活動の充実が求められている ・ 医療に関してもっと地域内外の連携強化が求められている ・ 人権意識や多様性の尊重に対する意識をもっと持っていく必要がある

支え合い	
魅力	課題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括支援センターが各地域の高齢者の生活を支えている ・ 健康づくりや介護予防に関する取組が充実している ・ 病院が多くかかりつけ医が作りやすい ・ 障害者に関する施設が多く、市民の理解も進んでいる ・ 子育ての悩みを気軽に話したり相談できたりする場所がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活困窮者の支援人員の充実が求められている ・ 虐待やDVに関する相談人員の充実が求められている ・ スクールソーシャルワーカーを増やし、支援体制を強化する必要がある ・ 障害のある青年の夕方の居場所や医療的ケアが必要な障害者の生活介護事業所の設置が求められている ・ 自家用車で移動できない人に対する支援の充実が求められている ・ 障害者との交流の機会を増やすことが必要である

人づくり

魅力	課題
<ul style="list-style-type: none"> 子育てイベントが多くある 自然の中で子育てができる NPOなど民間の子育て支援の団体や施設が充実している 母子手帳がアプリ化されていて使いやすい 公園も多く整備されている 学校を地域住民が支えている 	<ul style="list-style-type: none"> 遊び場や遊具、プールが減少している 子どもたちが思いっきり遊べる場所を充実させることが求められている 教育に関する予算の充実が求められている 学校や先生の負担が大きくなっている インターネットやSNSの正しい使い方を教えていく必要がある 不登校の対策や支援の充実が必要である 学校の統廃合について市民の意見を尊重することが求められている

基盤づくり

魅力	課題
<ul style="list-style-type: none"> 農業や酪農が盛んである にんじんの生産量が都内で最も多く野菜の直売所が多い 野菜の直売所が多い 自然保護団体が水辺や緑の保全・再生に取り組んでいる 市役所の屋上ではちみつが作られている 「ふれあい通り」など商店街がある 魅力的な個人や小規模の商店がある 	<ul style="list-style-type: none"> 農のある風景が失われつつある 道路の補修・整備の充実が求められている バスの利便性の向上を図る必要がある 歩道や自動車専用道路の整備が求められている ごみ収集事業者の負担軽減を図る必要がある ごみの減量に取り組む必要がある コンパクトなまちの特性を生かして地域のつながりの充実が求められている 商店街の活気が失われつつある

2 「10年後の理想の清瀬」アンケート結果概要

令和7(2025)年7月～8月の期間で、10年後の清瀬市がどのようなまちになってほしいか、そのために必要な取組などについてのアンケートを実施しました。電子フォーム及び市役所本庁舎に掲示した模造紙にて意見を募集した結果、以下のような意見が集まっています。

- 単身高齢者が安心して暮らせるまちになってほしい
- 安全にウォーキングできるよう歩道を整備してほしい
- 市民が利用できる屋内プール施設を作してほしい
- 子どもたちをみんなで見守るまちにしたい



3 市民ワークショップ結果概要

令和7(2025)年7月、「清瀬市の10年後の理想の姿」をテーマにワークショップを開催し、将来像ごとにどのようなまちになってほしいかなど、話し合いをした結果、以下のような意見が集まりました。



将来像1 「子どもも大人も学びあい育ちあう」きよせ

- ・子どもと大人と一緒に音楽などを発表できるイベントがあると良い
- ・快適な自習室があると良い
- ・地域の顔が見えるようになると良い
- ・学校の教員の負担が減ると良い

将来像2 「思いやりに包まれ健やかに暮らす」きよせ

- ・駅の近くなどに市民が休める場所があると良い
- ・市の女性管理職の割合が増えると良い
- ・全年齢を対象にしたe-sportsイベントがあると良い
- ・子どもから高齢者まで、市民全体でコミュニケーションを取れるまちになってほしい

将来像3 「安全・安心・快適に暮らせる」きよせ

- ・災害に強いまちになってほしい
- ・防犯カメラを増やしてほしい
- ・落ちているゴミが無くなってほしい
- ・安全な道路や歩道を整備してほしい

将来像4 「活気があふれる」きよせ

- ・住む人も遊びに来る人も増えてほしい
- ・清瀬の魅力の発信を強化してほしい
- ・商業施設ができてほしい
- ・商店街がにぎわってほしい

4 外国人市民インタビュー結果概要

令和7(2025)年8月～9月、外国人の市民に意見を伺うため、清瀬国際交流会の方などにインタビューを実施しました。

【質問】清瀬市の好きなところは何ですか(好きな場所でも可)

- 子どもや近所の人と一緒に遊べる公園
- 金山緑地公園
- 松山緑地
- ふれあい通りが落ち着いていて好き
- 野菜の直売所が楽しい

【質問】清瀬市での生活で困ったことや不便なことはありますか

- 歩道が狭い
- 会話はできるが、読み書きが難しく、重要な書類などを理解することが難しい
- 日本語は話せても、日本の社会に馴染めるかどうかはまた別の問題

【質問】清瀬市にどのようなまちになってほしいですか

- 日本語を勉強できる機会を増やしてほしい
- 重要な行政資料は多言語で作成してほしい
- 小中学生の放課後の居場所を充実させてほしい
- 学校の設備を充実させてほしい
- スポーツ施設を充実させてほしい



5 障害者団体アンケート・インタビュー結果概要

令和7(2025)年9月、障害のある市民に意見を伺うため、市内6箇所の障害者施設でアンケート、清瀬視覚障害者グループあかりでインタビューを実施しました。

【質問】清瀬市の好きなところは何ですか

- 自然が豊かなところ
- 医療・福祉施設が充実しているところ
- 子育てがしやすいところ
- 所沢や池袋などにすぐに出られるところ
- 障害に対する理解があると感じる場所

【質問】清瀬市での生活で困ったことや不便なことはありますか

- 歩道が狭く、介助者と二人で組んで歩きにくい
- 交通手段が少ない
- 大きな商業施設が少ない

【質問】清瀬市にどのようなまちになってほしいですか

- 障害者が生涯安心して暮らせるまちになってほしい
- 災害に強いまちになってほしい
- 障害者や高齢者が安全に外出できるまちになってほしい
- 子どもが楽しく学んで遊べる場所がたくさんあるといい
- 行政職員と市民が交流できる機会があるといい



6 次世代を担う子どもたちの声

令和5(2023)年4月に発足したこども家庭庁において「こども大綱」の策定が行われ、こどもや若者の最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組・政策を社会の中心に据える「こどもまんなか社会」の実現が目指されています。国や地方自治体においては、こどもや若者の意見を積極的に聴取することの重要性が強調されています。こうした背景を踏まえ、本計画の策定にあたっては、多くの子どもたちの意見を参考にしました。

(1) こどものアンケート結果概要(小学生～高校生)

清瀬市では令和6(2024)年12月～令和7(2025)年2月にかけて、小学生、中学生、高校生を対象にオンラインアンケートを実施し、5,000件を超える回答が得られました。

「清瀬市の良いと思うところ」という設問では、以下のような意見が集まっています。

地域での交流	
人・コミュニティ	イベント
<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達がいっぱいいる ・ 友達の家が近くにたくさんある ・ やさしい人が多い ・ 親切な人が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お祭りが多い ・ お祭りなど地域で関わるようなイベントが多い ・ イベントがたくさんある
遊び場・学校	
遊び場	学校
<ul style="list-style-type: none"> ・ 広い公園がある ・ 色々な公園がある ・ 遊べる場所がいっぱいある ・ 子どもが遊べる場所が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校が多い ・ 学校の給食がおいしい ・ 校庭が広い ・ ころぼっくるがあって楽しく遊べる
自然・住環境	
自然・環境	街・住環境
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然が多い ・ 植物がたくさんある ・ 川がある ・ 田舎すぎず都会すぎない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街がきれい ・ けやき通りがきれい ・ 住宅が多い ・ 住みやすい
産業・商業	
食べ物・農業	商業・施設
<ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜がおいしい ・ 野菜がたくさんとれる ・ 直売所で野菜が安く買える ・ にんじんの栽培が盛ん 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お店が多い ・ 色々なレストランがあつてどれもおいしい ・ 病院がたくさんある ・ 市民センターや博物館が充実している

出所：令和6年度 清瀬市子どもの意見聴取報告書

(2) 次世代タウンミーティング結果概要（小学生）

令和7（2025）年5月、清瀬市立清瀬第十小学校で行われた、次世代タウンミーティングの中で、清瀬市の未来について、6年生の児童と市長との意見交換を実施しました。

「清瀬市の自慢できること」「10年後の未来にどうなっていてほしいか」「何があったら嬉しいか」をテーマに、下記のような意見が挙げられました。

- 緑や畑がいっぱいあるのが自慢
- ひまわり、にんじんなど色々な種類を推すのではなく、ポイントを絞った方がいいのではないかな
- 清瀬駅をきれいにしてほしい
- 広い公園がほしい
- お年寄りや子どもが楽しめるところがほしい
- ショッピングモールがほしい
- ごみ袋の無償化を実施してほしい
- 道路の白線が薄いところがある



(3) 中学生インタビュー結果概要

まちとして目指す10年後の姿について、中学生の意見を聴取することを目的として、令和7（2025）年9月、市立中学校5校の生徒会メンバーを対象に、対面によるインタビューを実施しました。

市全体に関する設問である「10年後の清瀬市はどのようなまちになってほしいですか」という質問に対しては、下記のような意見が挙げられました。

質問「10年後の清瀬市はどのようなまちになってほしいですか」

〈現状感じている問題〉

- 駅の老朽化や書店、大型商業施設等の不足など、生活環境に改善の余地がある
- 住宅開発などにより農地や緑が減少している
- 少子高齢化が進行している中、医療・介護の支援体制を強化していく必要がある
- 登下校時の道が暗く、子どもが安心して歩けない場所が存在する

〈今後実現してほしいこと〉

- 商業施設や書店、スーパー等が入った駅周辺のリニューアルをしてほしい
- 農地や緑を残し、直売所など清瀬ならではの魅力を継承していきたい
- ひまわりフェスティバルのような地域資源を活用した観光振興や市外から人を呼び込むイベントを開催してほしい



(4) 保育園児・幼稚園児アンケート

小学校入学前の未就学児の意見を集めるため、清瀬ゆりかご幼稚園の年長クラスと清瀬市立第1保育園の5歳児クラスの子どもたちに、令和7(2025)年にシールアンケートを実施しました。

市全体について意見を聞くための「このまち(清瀬市)ですきなところは?」という質問のほか、子育て環境の理解や今後の施策の参考のために、「どこにいるときがたのしい?」や「だれといるときがたのしい?」という質問も行いました。該当する選択肢にシールを貼ってもらう方法により、意見を集めました。

質問「このまち(清瀬市)ですきなところは?」

- 1位: あそべるばしょ
- 2位: おみせ
- 3位: ようちえん/ほいくえん

質問「どこにいるときがたのしい?」

- 1位: おじいちゃん・おばあちゃんのいえ
- 2位: おでかけ
- 3位: いえ

質問「だれといるときがたのしい?」

- 1位: おともだち
- 2位: かぞく
- 3位: ようちえん/ほいくえんのせんせい



7 小・中学生が描いた「10年後の清瀬」

令和7(2025)年7月～9月にかけて、「10年後の理想の清瀬」をテーマに、市内小中学生を対象に絵画作品を募集し、107名の児童・生徒の皆様からご応募いただきました。また、令和8(2026)年2月、絵画作品展及び感謝状贈呈式を実施しました。



展示の様子



感謝状贈呈式の様子(各応募校の代表児童・生徒7名と澁谷市長)



清瀬小学校2年 しぶや れん 澁谷 蓮 さん



清瀬小学校2年 むろが みと 室賀 美杜 さん



清瀬小学校5年 いけが や ほたか 池ヶ谷 誉崇 さん



清瀬小学校5年 いし い あやね 石井 絢音 さん



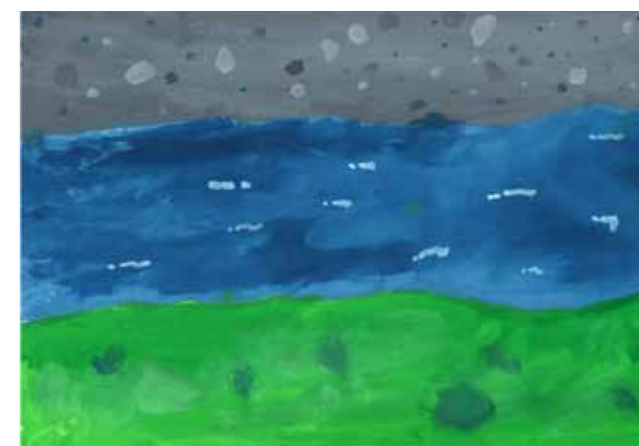
清瀬小学校2年 こすだりの 小須田 莉乃 さん



清瀬小学校2年 いとう たけふみ 伊藤 武史 さん



清瀬小学校5年 いわぶち ゆづる 岩淵 由弦 さん



清瀬小学校5年 うえむら ののか 上村 月乃華 さん



清瀬小学校3年 なかむら ゆうり 中村 優里 さん



清瀬小学校5年 あさくら 浅倉 ひなた さん



清瀬小学校5年 おおやま あおい 大山 葵 さん



清瀬小学校5年 おぎの しゅんま 荻野 駿真 さん



清瀬小学校5年 加藤 陸人 さん



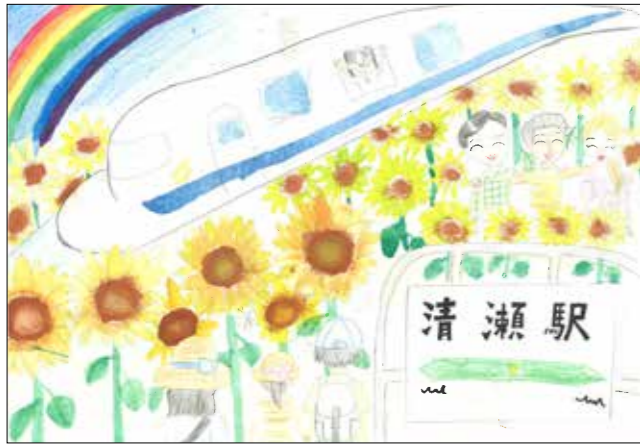
清瀬小学校5年 河本 三迪 さん



清瀬小学校5年 白田 琴音 さん



清瀬小学校5年 神叶 琉 さん



清瀬小学校5年 小暮 蒼生 さん



清瀬小学校5年 近藤 昊 さん



清瀬小学校5年 末吉 優花 さん



清瀬小学校5年 竹村 海音 さん



清瀬小学校5年 佐藤 愛莉 さん



清瀬小学校5年 澤井 晴登 さん



清瀬小学校5年 立石 陽莉 さん



清瀬小学校5年 辻 駿 さん



清瀬小学校5年 はしもと りく 橋本 陸 さん



清瀬小学校5年 ひろせ ゆずか 廣瀬 柚花 さん



清瀬小学校5年 いけの や あさひ 池ノ谷 旭翔 さん



清瀬小学校5年 いしかわ たくみ 石川 拓海 さん



清瀬小学校5年 まるやま きつぺい 丸山 桔平 さん



清瀬小学校5年 みやもと ゆうし 宮本 結心 さん



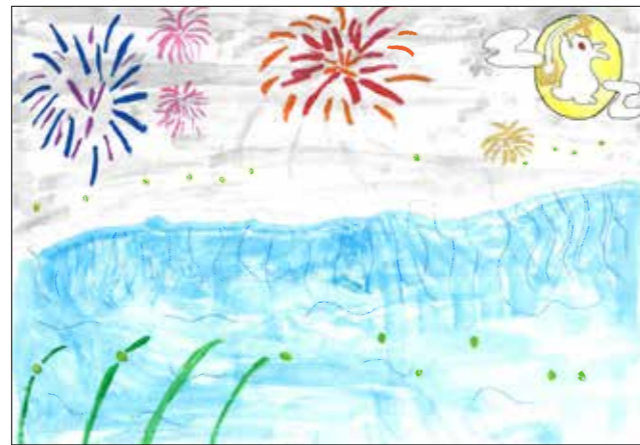
清瀬小学校5年 いとう そうた 伊藤 颯汰 さん



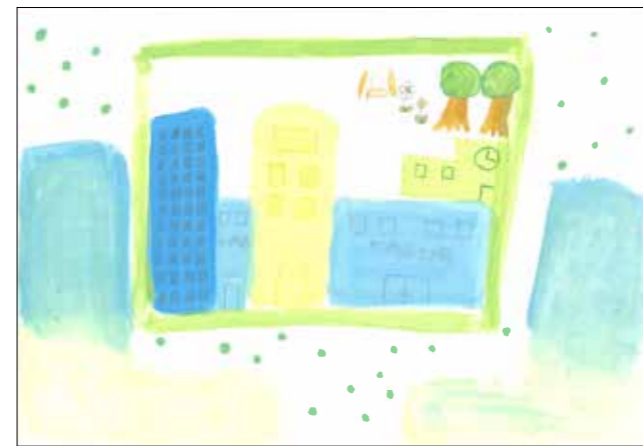
清瀬小学校5年 うえの こうすけ 上野 煌介 さん



清瀬小学校5年 むらの かえで 村野 楓 さん



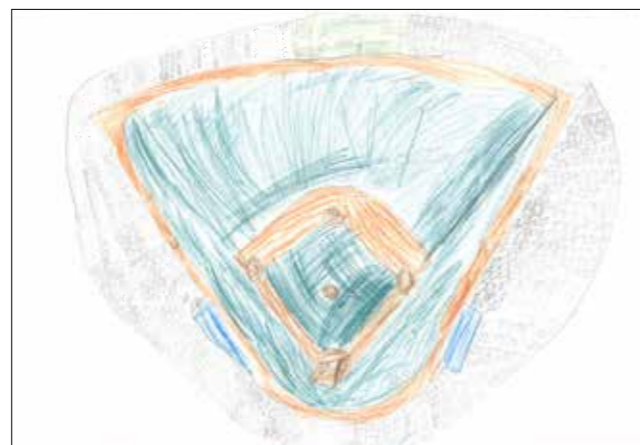
清瀬小学校5年 よしだ れん 吉田 鎌 さん



清瀬小学校5年 おおくほ すず 大久保 涼々 さん



清瀬小学校5年 かわじり あやか 川尻 采佳 さん



清瀬小学校5年 かわばた ゆうと 川畑 勇人 さん



清瀬小学校5年 たかみや たいすけ 高宮 汰介 さん



清瀬小学校5年 なおい みゆき 直井 深幸 さん



清瀬小学校5年 きたむら みつき 北村 光希 さん



清瀬小学校5年 こやま ふうか 小山 楓花 さん



清瀬小学校5年 ながい そうま 永井 想真 さん



清瀬小学校5年 なかた そうすけ 中田 惣介 さん



清瀬小学校5年 しぶや じゆん 渋谷 潤 さん



清瀬小学校5年 たかはし ちなみ 高橋 知波美 さん



清瀬小学校5年 なかの ほると 中野 陽翔 さん



清瀬小学校5年 はやし だい き 林 大幹 さん



清瀬小学校5年 ひらもと ひかる 平本 光 さん



清瀬小学校5年 ふくざわ ほのか 福澤 穂果 さん



清瀬小学校5年 やなぎの いくと 柳野 郁人 さん



清瀬小学校5年 やました しゅんすけ 山下 駿介 さん



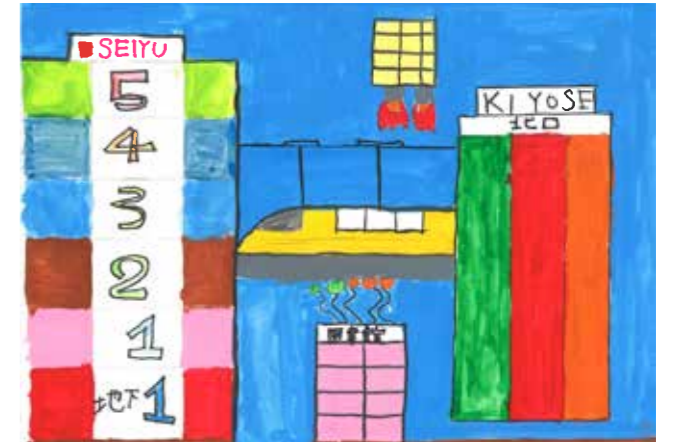
清瀬小学校5年 ふじむら いちか 藤村 一嘉 さん



清瀬小学校5年 みずぬま みつよし 水沼 允孝 さん



清瀬小学校5年 あらい あつと 荒井 惇人 さん



清瀬小学校5年 ありた はる 有田 晴 さん



清瀬小学校5年 みずの さら 水野 紗良 さん



清瀬小学校5年 むらお ようすけ 村尾 陽介 さん



清瀬小学校5年 あんどう すず 安藤 鈴 さん



清瀬小学校5年 いとう りんたろう 伊藤 倫太郎 さん



清瀬小学校5年 うちだ ひなこ
内田 日南子 さん



清瀬小学校5年 えんどう しょういちろう
遠藤 丞一郎 さん



清瀬小学校5年 こもと はな
古元 葉那 さん



清瀬小学校5年 しもだ さく
下田 朔久 さん



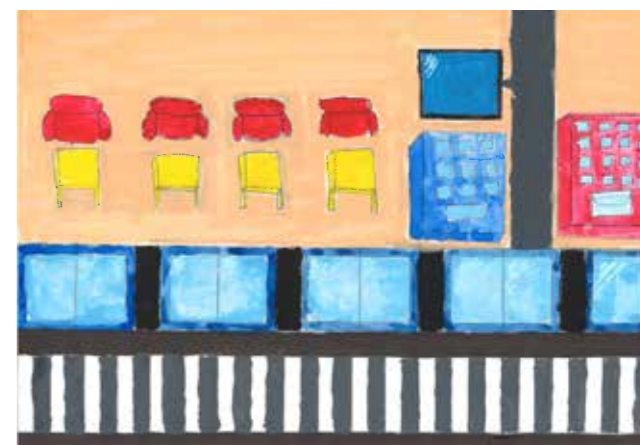
清瀬小学校5年 おかじま れおな
岡島 令和愛 さん



清瀬小学校5年 かわい きら
川合 輝空 さん



清瀬小学校5年 しょうい そういちろう
庄井 創一朗 さん



清瀬小学校5年 そ あんそん
徐 昂誠 さん



清瀬小学校5年 きしもと ひなた
岸本 ひなた さん



清瀬小学校5年 くろさわ のどか
黒澤 和花 さん



清瀬小学校5年 たけかわ さとり
武川 惺梨 さん



清瀬小学校5年 てらはら れん
寺原 蓮 さん



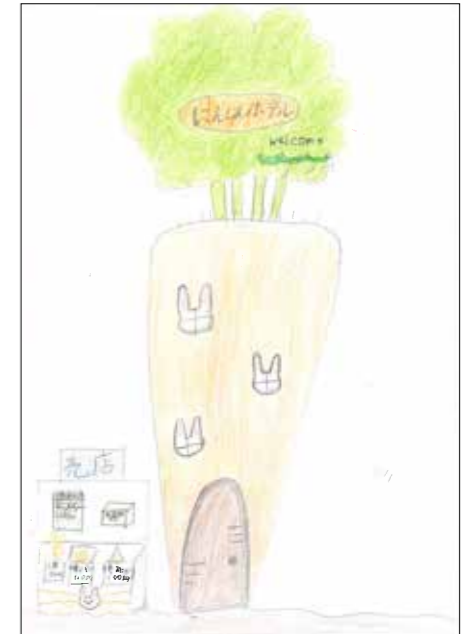
清瀬小学校5年 なち ころ
那知 心 さん



清瀬小学校5年 のなか かのん
野中 架音 さん



清瀬小学校5年 みさわ せいじ
三澤 誠司 さん



清瀬小学校5年 むくお ことね
椋尾 琴音 さん



清瀬小学校5年 のざわ ひかり
野澤 輝莉 さん



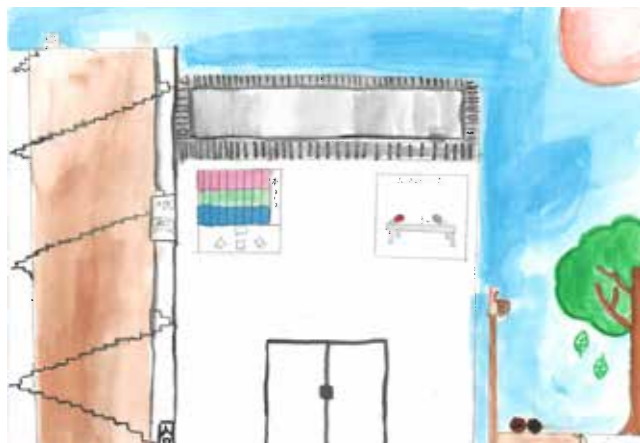
清瀬小学校5年 はしもと あやか
橋本 彩夏 さん



清瀬小学校5年 やまだ りょうた
山田 稜大 さん



清瀬小学校5年 やまの れん
山野 廉 さん



清瀬小学校5年 ふじた ゆあ
藤田 悠綺 さん



清瀬小学校5年 みうら ようた
三浦 耀大 さん



芝山小学校1年 はやし こうは
林 巧羽 さん



芝山小学校2年 うえの にな
上野 仁奈 さん



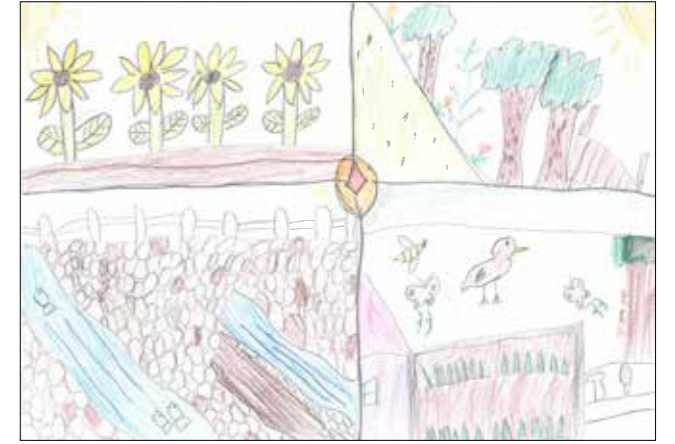
芝山小学校2年 伊達木 蓮 さん



芝山小学校2年 中里 伊穂 さん



清瀬第四小学校2年 小林 来未 さん



清瀬第四小学校2年 濱本 莉希 さん



芝山小学校3年 山崎 瑚都 さん



芝山小学校4年 朝蜘蛛 祐也 さん



清瀬第四小学校4年 古市 優民 さん



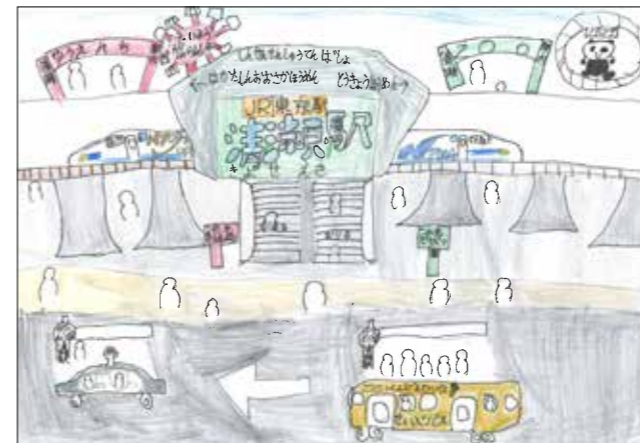
清瀬第六小学校1年 井口 佳明 さん



清瀬第四小学校1年 安原 幸来奈 さん



清瀬第四小学校1年 駒井 菜 さん



清瀬第六小学校3年 山野 煌月 さん



清瀬第六小学校5年 藤原 新太 さん



清瀬第六小学校5年 よしだ ひかる
吉田 咲 さん



清瀬第七小学校3年 かわい りお
川合 俐生 さん



清瀬第八小学校6年 かわごえ ななみ
川越 菜々美 さん



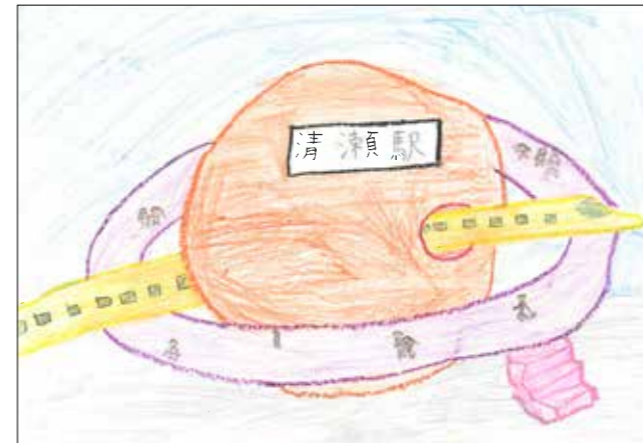
清明小学校1年 よしだ つむぎ
吉田 花紡 さん



清瀬第八小学校2年 たつみ そういち
異想一 さん



清瀬第八小学校2年 みやざき ちほ
宮崎 千穂 さん



清明小学校3年 こばやし ともか
小林 桃果 さん



清明小学校5年 かねこ なな
金子 菜奈 さん



清瀬第八小学校3年 かさはら まお
笠原 真桜 さん



清瀬第八小学校4年 よしい ゆうと
吉井 優翔 さん



清瀬第三中学校2年 きのした ゆい
木下 結 さん

《 清瀬市市民憲章 》

縄文のむかし、太古の人びとは、柳瀬川のほとりに、点々と小さな集落をつくり住みついた。広い土地、清い流れ、豊かな緑、そして澄みきつた大気があつたからだ。

いま、宇宙時代の朝、窓をあけて吸いこむ清らかな大気、陽に映える緑、快い小鳥のさえずり。今日の営みの音が、風につて流れはじめる。まちのうちそとで働く人びとが行きかい、登校の子らが明るく歩み、笑顔でかわす街かどの挨拶。

年老いた人を敬いitari、幼な子や病む人、体の不自由な人びとに思いやりの心をよせる。だれもが、きまりを守りゆずりあい、子や孫のために、より良い環境と風習を遺す努力を続ける手づくりのまちに、活気が溢れる。

陽が緑のかけに沈み、やがて、安らぎの夜がおとずれ、一日の営みに快く疲れた心と体をいやし、静かな眠りにつく。

夢に描くのは、一つの輪。隣人と肩を組み、世界の友と心をかよわせる――。

ふるさと清瀬を、このようなまちにするため、わたくしたちは未来への道標を、いまここに建てる。



（ 美しい緑のまちを ）

山茶花が香り、櫻のそびえるまち清瀬よ。緑豊かな、明るいまちであるように。
わたくしたちは、恵まれた自然を守り、草や木を育て、清潔な環境を保つために、心をくばる。

（ 明るく手をつなぐまちを ）

一人ひとりの営みに誇りをもつ、手づくりのまち清瀬よ。だれもが満ちたりた気持ちで暮らせるまちであるように。
わたくしたちは、心をひらいて語りあい、互いの立場をみとめ、力をあわせ、
小さな努力の積みかさねを大切にす。

（ 暖かい心のまちを ）

生きるよろこびと、明日への希望が溢れるまち清瀬よ。
思いやりといたわりの心に満ち、だれもが安心して住めるまちであるように。わたくしたちは、
あらゆる災害を防ぎ、健康な心と体を保ち、健全な社会を創るために、安らぎと向上の場を築く。

（ 時代とともに歩むまちを ）

未来への確かな足音の響くまち清瀬よ。素朴な遺産を大切にしながら、
つぎの時代へ歩みを進めるまちであるように。わたくしたちは、土の香のただよ文化を受け継ぎ伝え、
若い世代を育み、新しい時代の文化を創る営みを続ける。

（ 世界にひらくまちを ）

武蔵野の緑のなかで、平和を愛する人の住むまち清瀬よ。
日本の友世界の友と、心のかよあう、ひらかれたまちであるように。
わたくしたちは、命あるものを大切に思い、緑の大地に生きるよろこびを、すべての人びととわかちあう。

昭和55年10月5日制定

第5次清瀬市長期総合計画 (令和8年度～令和17年度)

発行 令和8年3月
発行者 清瀬市
編集 清瀬市 経営政策部未来創造課 イノベーション推進係

〒204-8511
東京都清瀬市中里5丁目842番地
[電話] 042-492-5111 (代表)
[ホームページ] <https://www.city.kiyose.lg.jp/>

本文用紙は再生紙を使用しております。

しあわせは、ここにある

